

講演 赤ちゃんとお母さんの笑顔をつくる

～全ての命が大切にされ、その人らしく生きることができる社会を目指して～

演者：嶋岡 鋼（しまおか はがね）

NPO 法人あおぞら アドバイザリースタッフ 小児科・新生児科医
日本周産期・新生児医学会新生児蘇生法(NCPR)インストラクター
AAP Helping Babies Breathe Program マスタートレーナー

タンザニア、カンボジア、ラオスなどで妊産婦死亡、新生児・乳児死亡を減らすために活動する NPO 法人あおぞらで活躍されている医師 嶋岡鋼氏（ブータンでも新生児蘇生の普及活動をされています）をお招きしてこれまでの国際活動などについてお話を伺います。

【日時】 2020年2月16日（日）11時45分～12時50分（受付開始11時半）

*会場内講演中の飲食自由です。昼食をご持参いただいてもかまいません。

【場所】 富山県立大学富山キャンパス（看護学部）教育棟

3階 301教室

【定員】 30名

【参加費】 無料

【NPO 法人あおぞら とは】

2017年7月に設立。全ての命が大切にされ、その人らしく生きることができる社会を目指して「とどける」「ささえる」「つたえる」をキーワードにさまざまな支援活動を行なっている。現在はタンザニア（医療施設建設）、カンボジア、ラオスなどで活動中。タンザニアに、5万人の医療圏をカバーする公的な「医療施設」を建設し、「医療器材」を導入し、赤ちゃんやお母さんを救うための「技術」を支援する予定。

（活動の続きは <https://npoaozora.org/index.html> から）

【申込方法】メールにて ekobayashi@pu-toyama.ac.jp（担当小林）

まで お名前、所属、職業、連絡先を記載の上お申し込みください。

右の QR コードからも送信できます。

【主催】 富山県立大学看護学部 母性看護学講座

